

優れた、より良い福祉コミュニティをめざして

ふれあいネットワーク

まほろば 社協広報

第31号

寄稿 施設紹介 山形保育園

— p 1 ~ p 2 掲載 —



おらが村の資源(たから)探し／プロジェクトY再始動。

住民が主体となり山形村の地域の課題を探り、共に協力し合ってその課題解決をはかろう——そんな想いから結ばれたプロジェクト。この日は、松本大学の学生さんも加わり、村内6地区を6班に分かれて探索(タウンウォッチング)しました。地域の長所と短所、いろんな課題が見つかりました。

写真 タウンウォッチングに参加するプロジェクトYメンバーたち (H17.9.2)

寄稿 施設紹介⑥

元気いっぱい、山形保育園を紹介します!

山形保育園は、昭和42年4月、6ヵ所の季節保育所を統合し、旧山形中学校の空き校舎に、認可保育園として定員120名で発足。その後、44年に150名、46年に180名と定員を増やしました。しかし園児の増加が著しく、52年には240名の施設として現在の地に新設され、更に63年保育室2室を増設し、定員280名となりました。現在は248名の園児をお預かりしています。

保育目標に『元気に挨拶する子ども』『友達や物を大切にする子ども』『みんなと身体をいっぱいかって遊ぶ子ども』の3つをかかげ、子ども一人ひとりの健やかな成長を願い、【明るく心で接し、子どもと一緒に様々な経験や感動を共有しよう】を合言葉に、家庭との連携を密にし保育しています。そして、初めの一步を踏み出すとき、誰もがもつ戸惑いや不安。一人だけで悩むことがないように、涙も笑顔もしっかり受け止め、日々の気づきや喜びに感動しあって心の絆を深めています。また、丈夫な身体づくりと豊かな心が育つようにと次の事に力を入れています。

☆運動あそび

散歩や外遊びはもとより、幼児期に身体を使って様々な体験をすることは、子どもの育ちにとって大変重要です。大人の意図的な援助によって、子どもが身体を動かすことの楽しさを味わい、友達と一緒に遊びを創り出す子どもになって欲しいと願い、松本短期大学教授の柳沢先生に、運動あそびを指導していただいています。3年目になる年長組の子どもたちは、基礎的な体力がつき、跳び箱、縄跳び、鉄棒、竹馬など積極的にトライしています。



▲ 園庭をいっぱいを使って“竹馬”あそび

☆畑作り

保育園の前の畑をお借りして、野菜作りをしています。水やりや草取りをして、丹精込めて育てた野菜の味は格別。野菜嫌いだっただ子も『カリカリしておいしいね』『辛くないよ』『とっても甘いよ』と野菜大好きになりました。

また、収穫したジャガイモ、もろこし、ポップコーン、さつまいもを使って、七夕カレー会、夏祭り、ポップコーン祭りに焼き芋会と、畑の恵で異年齢児交流を楽しんでいます。



▲ フレッシュな園児とベジタブルたち

☆おじいちゃん先生

お年寄りとふれあいを目的とし、おじいちゃん先生がクラスに入り、昔の遊びを教えてください、遊びのお手伝いに加わっていただくなかで、わからない所を一緒に考えていただき、本当のおじいちゃんと孫のように温かい時間をもっています。



☆国際交流

外国の方を迎えて、遊びながら色・動物・動作などの簡単な英語にふれたり、外国の遊びを教えてくださいたりして、国際感覚を味わっています。人と人とのつながりは言葉でなく、心のつながりだと感じています。



▲ ゼイソンさんと楽しいコミュニケーション

いろいろな活動を通し、思い切り身体を使って遊んだ後に待っているのは、保育園生活の中で子どもたちが楽しみにしている給食。季節感や栄養バランスを考え、変化に富んだ素材の味を生かした食事を手作りしています。食物アレルギーのある子には、アレルギー除去食の対応をしています。

子育て支援として、早朝保育（午前7時15分～）・延長保育（午後6時45分まで）・保育参加・一時保育・障がい児保育・子育て相談を行っています。子育てでつまずいたり、悩んだり不安に思ったり、保育園でどんなところ？と知りたい方は、お気軽に山形保育園へご連絡下さい。

山形保育園 園長 山口啓治
山形村3875
☎0263-98-2035

ボランティアセンターだより 「スマイル」

「収集ボランティア」ってどんな活動？

～ あなたの余暇の時間をボランティア活動に活かしてみませんか～

身近なボランティア活動の一つに「収集ボランティア」があります。収集ボランティアとは、家庭にある使用済みのプリペイドカード・切手や外国コイン、書き損じのハガキなどを集め、国内外の施設づくりや医療援助、植林活動の支援資金づくりに協力するものです。

世界中には日本のように豊かな国ばかりではなく、貧困により設備等がしっかりしておらず、健康の維持が困難な国もあります。たくさん子ども達が感染症などにより亡くなっているのが現状です。今では世界中の子どもが3秒に1人、亡くなっているそうです。こうした現状を少しでも良くできるようにと、支援を続けている多くのボランティア団体があります。これらのボランティア団体は、収集物品の換金等をおこない、それを財源に、困っている国の人たちに支援活動を行っています。

ボランティア活動には様々なものがありますが、今回は山形村ボランティアセンターが取り組んでいる、収集ボランティア『切手収集』と『スニーカー収集』を紹介させていただきます。皆さんもこの機会に『ちょこっと出来るボランティア(ちょボラ)』からボランティア活動を始めてみませんか？

『スニーカー収集』の活動

ボランティアセンターの新しい収集ボランティアとして、『スニーカー収集』（8月29日～9月12日）に取り組みました。大勢の皆様のご協力により、スニーカー209足を集めることができました。たくさん集まったスニーカーは、アシスタントコーディネーター（ボランティアセンターの活動を補助してくれる地域のボランティアさん）と事務局で、ABN（長野朝日放送）へ直接届けます。その様子は、また皆さんに報告させていただきます。ご協力ありがとうございました。

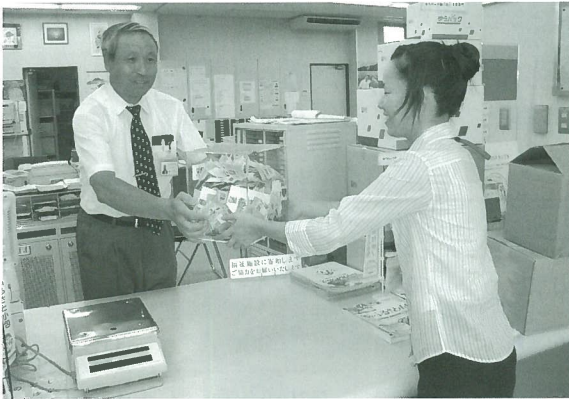


▲ 村民から寄せられるスニーカー



▲ たくさんスニーカーが集まりました！

『古切手収集』の活動



▲ 山形郵便局からたくさんの切手を預かりました。

山形村社会福祉協議会では、いちいの里に設置してある収集箱以外に、山形郵便局でも切手の収集を協力していただいています。例年、箱いっぱいになった切手を郵便局よりいただいています。この集まった切手はボランティアセンターの事務局で整理し、切手の収集ボランティア団体へ送っています。今年は『鉢盛中学校、2年6組』の生徒さんたちにも活動に参加いただき、収集された切手の整理の協力いただきました。

クラスで『ちょボラ』活動、開始!!

～ 鉢盛中学校 2年6組の挑戦?!～

このたび山形村社会福祉協議会と山形村ボランティアセンターで行われている、古切手収集のお手伝いをさせていただくこととなりました。きっかけは、2年生で行った職場体験学習会の折りに、古切手収集の活動を知ったことでした。この取り組みは生徒にとって「活動時間に制約がない」「かなり長期間にわたって取り組むことのできる」「地域の活動に貢献できる」「集中力を高められる」のではないかと考えました。そこで、この古切手処理の活動を2年6組の総合的な学習の時間の主な活動として、お手伝いをさせていただくことになりました。この古切手収集の活動は諸外国への援助活動や国際貢献にもつながる活動です。古切手の体裁を整え、仕分けをするという作業活動は「ちょっとしたボランティア」でもあると考え、「ちょボラ」と名付けて全員で活動を進めていきたいと考えています。



▲ 鉢盛中学校2年6組の『ちょボラ』の様子

鉢盛中学校2年6組 担任教諭 宮沢恭一

イベントスタッフ(ボランティア)募集

～自分探しのボランティアしてみませんか～

ボランティアセンターでは、12月10日に行われるイベント『福祉の集い』のボランティアを募集しています。村内のボランティアさんと一緒に楽しいイベントづくりをしませんか？詳しい内容はボランティアセンター事務局までお問い合わせください。

山形村ボランティアセンター事務局

電話 97-2102 **担当** VC 小澤まで



あたたかな善意、ありがとうございました。

◇平成17年度／日赤社資収納運動の実施結果◇

平成17年度日赤山形村分区社資収納運動を、5月1日から30日までの間実施したところ、次のような実績となりました。（収納された社資は、日本赤十字社長野県支部へ全額送金。）

平成17年8月18日送金 【単位：円】

	上大池	中大池	小池	下大池	上竹田	下竹田	合計
社費	100,000	141,000	231,000	125,000	244,000	317,000	1,158,000
寄附金	58,755	4,500	52,600	33,500	87,400	76,800	313,555
社資総額	158,755	145,500	283,600	158,500	331,400	393,800	1,471,555

「日赤乳児院祭り」バザー協力のお願い

日赤奉仕団では、10月16日に松本赤十字乳児院（松本市岡田）で開催される乳児院祭りに協力するため、その日催されるバザーに出品する品物を募っています。

ご家庭の未使用で不要な物や、農作物等がありましたら、下記の日程で受付しますので、社会福祉協議会事務局までお持ち下さい。集まった品物は、まとめて日赤乳児院へ送ります。

バザーの売り上げは、乳児院に入所している子供たちのために使われます。去年はエアコンが購入されました。

①受付期間

○農作物等（生もの）

10月11日（火）～13日（木）の3日間

○上記以外の物品

10月13日（木）までの平日

②受付時間

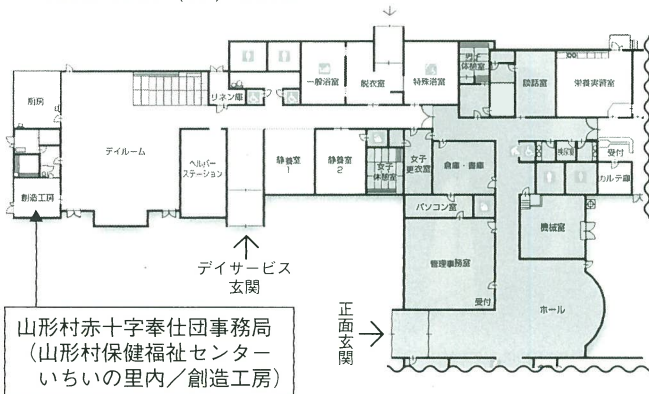
午前8時30分～午後5時30分まで

③受付場所

山形村赤十字奉仕団事務局

（山形村保健福祉センターいちいの里内／創造工房）

TEL 0263 (97) 2102



皆さまのご協力をお願いいたします。

▲ 昨年の「乳児院祭り」から

◇平成17年度／山形村社会福祉協議会々費の納入実施結果◇

平成17年度の山形村社会福祉協議会普通会費納入につきましては、本年度も大勢の会員の皆様からご協力をいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。地域福祉活動推進のために有効活用させていただきます。

●山形村社会福祉協議会／普通会員会費（1口／1,500円 平成17年9月16日現在）

連絡名	会数	金額	連絡名	会数	金額	連絡名	会数	金額	連絡名	会数	金額	連絡名	会数	金額
豆沢南	17	25,500	仲町	23	34,500	新和	21	31,500	上北沖	18	27,000	北堀	18	27,000
豆沢北	17	25,500	橋爪西	12	18,000	四ッ谷西	14	21,000	中北沖	24	36,000	竹原	32	48,000
青木沢南	17	25,500	橋爪東	47	70,500	青葉台	7	10,500	下北沖	48	72,000	原町	29	43,500
青木沢中	6	9,000	下大池下村	21	31,500	本郷東	36	54,000	上中原	24	36,000	北竹原	19	28,500
青木沢北	21	31,500	中央通	44	66,000	南原	1	1,500	中原町	31	46,500	竹田原	26	39,000
中耕地西	16	24,000	城ヶ沢	19	28,500	西原	0	0	新町	25	37,500	三夜塚	34	51,000
中耕地東	19	28,500	西沖	31	46,500	四ッ谷中	10	15,000	小坂台	26	39,000	南竹原	24	36,000
久保	17	25,500	唐沢下	29	43,500	山口	23	34,500	下中原	14	21,000	新星	16	24,000
堤南	37	55,500	四ッ谷上	35	52,500	大日	18	27,000	美の里ヶ丘	18	27,000	若葉	12	18,000
堤北	28	42,000	四ッ谷下	38	57,000	日向	28	42,000	唐沢上	17	25,500	野尻東	15	22,500
淀の内	42	63,000	原村上	24	36,000	堂村上	17	25,500	神明	37	55,500	野尻西	22	33,000
上手西	20	30,000	原村東	18	27,000	堂村下	13	19,500	荒川	32	48,000	清水高原	4	6,000
上手東	17	25,500	宮村	28	42,000	寺林	15	22,500	上手村	27	40,500	梨の木	20	30,000
野際	28	42,000	殿村	27	40,500	小坂東			西下	19	28,500			
中大池中村	37	55,500	中耕地	29	43,500	清水	12	18,000	北村	19	28,500			
中大池下村	29	43,500	上竹田中村	34	51,000	本殿上	19	28,500	南中	32	48,000			
下村東	27	40,500	御判形	40	60,000	本殿下	15	22,500	北中	20	30,000			
野際東	14	21,000	下本郷	49	73,500	東殿	15	22,500	南堀	32	48,000	合計	1,955	2,932,500

炊き出し用具 貸し出します!!



▲これで炊き出しができます

今年の台風をはじめ、災害の頻度や規模は日本全国的に見ても、また世界的に見ても過去の経験をはるかに上回るものとなってきました。けして「他人事ではない」と多くの方が一層実感されているかと思えます。

日赤山形村分区では、災害時等で使用する『炊き出し用具』の貸し出しをしています。炊き出し用具の使用方法等の体験イベントを企画される際にご活用下さい。

***使い方の説明等はスタッフが行いますので、お気軽にご相談下さい。**

平成17年度

赤い羽根・歳末助け合い共同募金運動にご協力下さい

皆さんからの共同募金が地域福祉を支えます

少子高齢社会の今日、地域で安心して生活していくためには、さまざまな福祉サービスが必要です。そのため地域福祉の推進を目的とする社会福祉協議会や民間の社会福祉団体や施設、またボランティア団体等によって、多彩な福祉活動が展開されています。

皆さんからの共同募金は、こうした活動の支援のため役立てられます。

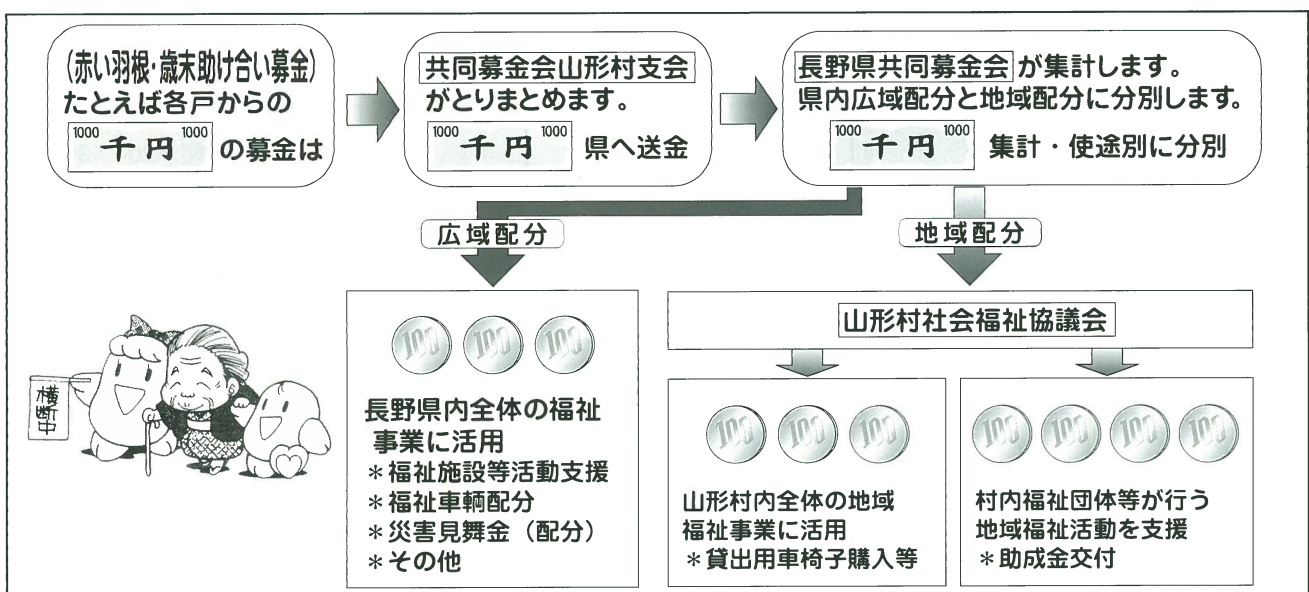
平成17年度共同募金運動の実施期間（山形村支会の場合）

平成17年10月3日から10月31日まで

* 山形村支会の平成17年度目標額は、1,960,000円です。

* 各連絡班ごとに集金いただき **戸別募金** をはじめ、**学校募金**、**職域募金**、**村内店舗募金箱等** により、皆さんの温かいご協力をお願いします。

* **戸別募金** の例 戸別の募金として、1戸から1,000円の協力をいただいた場合の募金の流れ（イメージ）



長野県共同募金会 山形村支会（事務局 山形村社会福祉協議会内 ☎97-2102）

◇ 編集後記 ◇

下大池地区のタウンウォッチングに参加しました。普段は車で通り過ぎていた見慣れた景色ばかりでしたが、徒歩でめぐった道端からは、普段のスピードと反比例するかのように、多くの発見が得られました。初秋の風に、これからのプロジェクトYの多くの稔り（成果）を期待しました。 —K.

まほろば

（社協広報／第31号） 平成17年9月22日発行

●発行所 社会福祉法人 **山形村社会福祉協議会**（山形村保健福祉センターいちいの里内）

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村 4520 番地の 1 TEL 0263 (97) 2102 FAX 0263 (97) 2101

●印刷所 アサカワ印刷株式会社